

## (情報A) 学習指導案

日時	平成 21年 2月 13日 (金) 第 6 時限 (公開授業)				
講座	情報A	場所	コンピュータB教室	指導者	陶山 祐子
単元	マルチメディア作品の制作実習		教科書	最新情報A(実教出版)+自作プリント	
指導目標	1. これまでに学んだPC操作の応用として、画像処理ソフト(Photoshop)の使い方を学ばせる 2. 説明された内容を理解し、各自工夫して作業を進められるようにさせる 3. 画像処理ソフトを使用することで、特殊な技術を用いず、自分の感性で作品を創り、表現することができることを学ばせる		指導計画	第一回 「画像処理ソフト(Photoshop)とは？」 第二回 「画像処理ソフトを使ってバレンタインカードを作ろう」(本時) (公開授業はこれにあたる)	
本時の主題	画像処理ソフト(Photoshop)を使ってオリジナルのバレンタインカードを作る				
前時の課題	画像処理ソフト(Photoshop)の基本操作を知る				
目標	1. 画像処理ソフト(Photoshop)の基本操作を理解する 2. オリジナルのバレンタインカードを完成させる				
本時の指導過程	指導内容		時間	指導上の留意点	資料・教具・評価指導等
	導入	1. プリントの配布 2. 保存したデータを開く 3. 本日提出の課題説明	5分	パソコンの起動は素早くさせる 解説は簡潔にわかりやすく行う 保存データを開く作業はスムーズにさせる	興味を持って話が聞いているか 授業を受ける態度がとれているか 指示されたとおりにデータが開けたか
	展開	1. 作業に必要な項目の説明(前回の復習部分含め) 「移動ツール」 「文字ツール」 2. バレンタインカードの制作	30分	プロジェクターを使い、実際に操作させながら授業を行う こまめに机間巡視を行い、生徒の進み具合を把握する 作業する時と、説明を聞く時のメリハリをつけさせる 生徒画面を確認し、的確なアドバイスを行う 時間厳守を徹底させる	Photoshopの基本操作を理解し、説明された内容から適切な操作が行われているか 工夫して作業が進められているか 課題の主題を理解し、作品を制作、表現できているか 時間内に作品が完成したか
	整理	1. 課題の保存 2. 作品好評 3. 本時のまとめ	15分	保存できているかの確認をさせる 内容が理解できたかの確認を行う 作品の良い点、アドバイスを言う	指定された場所に保存できたか 本時の内容を理解できたか 計画通りに制作が進んだか 他の作品を自分なりに評価できたか
課題	パソコンへの個々の知識や概念に捉われず、幅広い探究心を持って、様々な分野に挑戦して欲しい				
備考	普通科 2年1組 生徒数 38名(男子 28名、女子 10名)				